

2023年度 定時代議員総会開催

5月16日(火)、京王プラザホテル(東京都新宿区西新宿)を会場に「2023年度定時代議員総会」が開催されました。全国から167名(委任状含む)の代議員出席のもと、開催された総会はすべての議案が承認・可決。総会後には業界人が集う懇談会が催され、参加者による活発な意見交換が行われました。

2023年度定時に強い業界にして参
代議員総会は、毛利りたい。

副会長による開会の 2022年度は
挨拶でスタート。佐久 我々が動かざるして
間会長より「新型コロナが盛り上がる
こと」が5月8日からならないと思い、積極的
に市場活性化に努め
規感染者数に「喜一」度はそれ以上にカラ
豪する毎日に決別す オケを支援し得る活
ることができた。利用 動を展開し、早い段
自肃とまで言われた 度はそれを以前の状
カラオケも業界人々 階でコロナ以前の状
位の努力により感染 況に戻して参りたい」
対策を講じた歌唱は と挨拶。

安全であることことが認 総会では次の議案
められるまでに至つ について審議されま
た。今後はこれまでの した。

ガイドラインを自主 第1号議案 2022
的に受け継ぎ、感染 年度事業報告につい
て

症対策全般に対する チェック項目をしつか
りと実施し、感染症 年度収支決算報告並
びに監査報告について
第3号議案 2023
年度事業計画案につ
いて
第4号議案 2023
年度収支予算案につ
いて
第5号議案 社員・役
員の選任案について
そして議案は、全案
件を可決。最後に中
山副会長の「我々を取
り巻く環境や現場は
これからアフターコロ
ナの時代に向かってい
く中で、決して楽観視
はできない。本日取り
決めた協会事業を一
つひとつクリアしなが
ら前進したいと思う」
と意気込みの言葉を
もつて閉会しました。



▲総会の模様

定時議員総会懇親会ご来賓の皆様

(順不同)

- 経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課
　　課長補佐: 梅澤 隼 様
 - 文化庁 著作権課 著作物流通推進室
　　室長補佐: 内村 太一 様
 - 一般社団法人 日本音楽著作権協会
　　常務理事: 増田 裕一 様
 - 一般社団法人 日本カラオケボックス協会連合会
　　理事長: 仲間 信男 様
 - 一般社団法人 日本音楽健康協会
　　代表理事: 戸塚 圭介 様
 - 一般社団法人 音楽電子事業協会
　　専務理事: 水野 滋 様
 - 一般社団法人 カラオケ使用者連盟
　　理事長: 梶 喜代三郎 様
 - 株式会社 第一興商
　　代表取締役社長: 保志 忠郊 様
 - 株式会社 エクシング
　　代表取締役社長: 水谷 靖 様
 - 株式会社 ワキタ
　　取締役: 石川 東次 様

2022年度事業報告

概要 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令で実に事業期間の約3/4が制約下に置かれた前年度に比べ、2022年度は感染者数こそ高止まりしつつも重症化リスクの低減などから特措法による飲食店への制約要請の無い1年となった。業界としても新たな知見に基づき緩和対応となる業種別ガイドライン改訂を12月16日に行い、更には政府方針「マスク着用の考え方の見直しについて」に沿って、3月6日に感染症全般の予防ガイドラインとする改訂を行った。協会活動は「我々が動かすして市場回復は見込めず」との思いから、コロナ以前の日常へと既に戻しておこうした経済再開へ向けた兆候を先取りするかたちとなった。主な事業としては、全国旅行支援など政府景気浮揚策と併行して行った「Go To カラオケ」や「歌ってラッキー キャンペーン」による市場活性化策の実施、若者や女性といった新規顧客誘致に向い「ナックルカラオケnavi」の再整備を行った。

また、顧客保護の視点に立った業界の秩序維持活動を推し進めるため、契約書式の標準化や相談窓口の定着を進め、併せてJASRACとの間に交わした協定に基づく無許諾利用の解消と発生防止を推進するなど、業界適正化に努めた。継続事業としては、全国アンケートの実施並びにこれに基づく「カラオケ白書2022」の発行や「カラオケエンジニア検定」「スキルアップ講習開講」「業界推進策2022」の定着と諸問題解消を目的とした「事業者懇談会」の開催、などが挙げられる。

組織委員会 各支部で9月から11月に前期事業者懇談会を、2月から3月に後期事業者懇談会を開催し、「業界推進策2022」及び活性化事業や感染症対応の落としこみを行うと共に、業界規範の周知と市場の問題点集議を行った。また、地区内での見解共有を図り、物価高騰やアフターコロナに向けた業界対応について検討した。

協会ホームページにより会員間の情報交換と協会の活動情報開示を進め、情報の共有化を図った。従来の「ガイドライン実施宣言ステッカー」制度へ、新たに「ガイドライン対策店」ステッカー制度を加えガイドライン実践店を増やした。また、「カラオケ産業の維持・発展、並びに生涯学習としてのカラオケ施設利用促進を目的とするユーザー団体「カラオケ使用者連盟」の会員勧誘に協力いたしました。

昨年度から新制度に移行した技能認定講座「カラオケエンジニア検定Ⅱ」は、2期生として2級(旧・初級)講座へ121名(延べ合格者493名)が、1級(旧・中級)講座へ146名(延べ合格者219名)が、そしてエキスパート(旧・上級)講座へ98名がそれぞれ受講。最上位のエキスパート認定者は41名になった。

事業委員会 店舗の既存顧客を対象にした集客イベント「歌ってラッキーキャンペン」を9月1日から10月31日に実施。歌舞アクリアを盛り上げるために、COWCOWの「あたりまえ体操 カラオケバージョン」動画を作成してネット上で拡散すると共に、リアル店舗の利用促進を図る「GoToカラオケ」を10月3日から11月30日の期間展開した。また、スナック紹介サイト「スナックdeカラオケnavi」の利便性向上に努めアフターコロナの顧客説得度へ寄与した。

「カラオケ文化の日」(10月17日)事業として、広く一般へカラオケ市場を盛り上げる広告のリードコピーを募集し発表。医療従事者応援ソング「感謝の手紙」(歌・ハナフサマコ)を歌って医療の現場を支援するチャリティプロジェクトを10月17日から11月30日を期間に実施。加えて、募集した応援動画によるミュージックビデオ「感謝の手紙」みんなからの応援バージョンを作成し、新たにカラオケ背景音楽として配信いた。

更には、業界内の交流と親睦向上を目的に、カラオケ産業に携わる業界人参加による情報交換会「カラオケ事業者交流会2023」を1月17日に開催。協会機関紙「JKA NET」J08-109-110-111号を発行した。

努めた。
次に、消費者センターや法律相談所に寄せられる顧客からの疑問や質問に、「クレーム110番」で対応し、協議機関という立場で問題解決を図ると共に、顧客の不信感払拭に努めた。また、「市場活性化委員会」で感染症対応や顧客保護の視点に立った業界の適正化施策を検討し、業界の健全化に資する推進事業を実施した。

業界内の感染対策に繋げるため、感染症に関する知識とガイドライン内容を把握したガイドライン点検認定者の育成に努め、研修プログラムによるスキル提供を行い、履修者は529名となった。会員各社営業職のレベル向上を目的に、「タイムマネジメント研修」「スキルアップ講習2022」を東京・名古屋・大阪・福岡会場で開講、業界の現状を調査する市場アンケートを全国規模で実施し、その結果を「カラオケ学年2022」にまとめ発行した。

総会 懇親会

会場ではアフターコロナを見据えた前向きな意見交換が活発に行われました。

2023年度定時代
議員総会終了後、会場を
移動して来賓、関係者出
席のもと懇親会が開催さ
れました。

冒頭、佐久間会長が参
集者に謝辞を述べた後、
「5月の感染症法上の位
置づけ変更で、経済の舵
が大きく切られ、事業活
動が正常に戻っていく始
まりの週に皆さまと共に
総会・懇親会を開けるこ
と大変嬉しく思つて
いる。」と挨拶。

失われた3年間を1年で
取り戻し、来年の総会に
はコロナ禍前の状況に戻
り、と言われるよう
な業界復興を目指した
「日頃は世界に誇る日本
の文化であるカラオケの
普及と発展に対する活動
や市場活性化キャンペー
ーという文化は人が歌い続
じました。

2023年度定時代
議員総会終了後、会場を
移動して来賓、関係者出
席のもと懇親会が開催さ
れました。

冒頭、佐久間会長が参
集者に謝辞を述べた後、
「5月の感染症法上の位
置づけ変更で、経済の舵
が大きく切られ、事業活
動が正常に戻っていく始
まりの週に皆さまと共に
総会・懇親会を開けるこ
と大変嬉しく思つて
いる。」と挨拶。

失われた3年間を1年で
取り戻し、来年の総会に
はコロナ禍前の状況に戻
り、と言われるよう
な業界復興を目指した
「日頃は世界に誇る日本
の文化であるカラオケの
普及と発展に対する活動
や市場活性化キャンペー
ーという文化は人が歌い続
じました。

続いて、来賓を代表し
て経済産業省商務情報
政策局コンテナ産業課
課長補佐 梅澤隼様より
「日頃は世界に誇る日本
の文化であるカラオケの
普及と発展に対する活動
や市場活性化キャンペー
ーという文化は人が歌い続
じました。

続いて、来賓を代表し
て経済産業省商務情報
政策局コンテナ産業課
課長補佐 梅澤隼様より
「日頃は世界に誇る日本
の文化であるカラオケの
普及と発展に対する活動
や市場活性化キャンペー
ーという文化は人が歌い続
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。

次に、文化庁著作権課
著作物流通推進室室長
補佐内村太様より「チ
ヤットG.P.TなどのAI
による影響で考えてみると
機器へのAIの搭載対
面サービスのあり方に変
化や影響が想定されるか
と思います。しかしながら
「コロナ禍は業界の存続
への影響で考えてみると
が不安になりながらも
業界人の一丸となつたご
協力があつてこの日を迎
えることができた。人も
組織も困難を乗り越え
る経験数や真摯な対応
で強くなる気がする。皆
で前を向いて頑張ろう」と
中締めが行われ、大盛
況のうちに会合の幕を閉
じました。



▲祝辞をいただいた経済産業省 梅澤隼様



▲祝辞をいただいた文化庁 内村太一様



▲懇親会では、コロナ禍にあって、早くからエアゾル感染の予防策を訴え、カラオケボックスの安全性を発信いただいた吉田友昭医学博士に対し、感謝状の贈呈が佐久間会長から行われた



▲懇親会会場風景

2023年度事業計画

概要 感染症法上の位置づけ変更に伴い、アフターコロナへ向けた業界の活性化に注力する。感染症全般への予防対策を業界として講じつつ、カラオケの効用を前面に押し出した活動を業界挙げて実行する。活性化策としては、歌舞気運を盛り上げる市場に向けた施策や、低迷するカラオケ喫茶や酒場市場に特化した来店促進事業、そして「スナックdeカラオケnavi」を核とした若い世代や女性の利用促進につながる支援事業を開展する。

事業者懇談会など会員交流の場を通じて業界内の諸問題解消と市場の秩序維持に繋げる。会員企業社員の技能向上へ「カラオケエンジニア検定」の浸透を図るほか、営業職向けのスキルアップ講習会などを通じて業界のレベルアップを目指す。音楽著作物を取り扱う資格者の育成強化、そして省力化に繋がる契約書式の整備、キャッシュレス化を推進すると共に、ホームページを活かした情報共有など市場の適正化に努める。具体的な事業については、各委員会、更には各専門委員会が中心となって行う。

●組織委員会

- 感染症全般への予防策として、業界ガイドラインに基づく対策実践店(ガイドライン「対策店」ステッカー掲示店)の増強を図る。また、「対策店」ステッカーを貼付した店舗は、カラオケが安全であることを周知する。
- 志を同じくする未加盟事業者に対して協会加盟を強く促す。
- 協会ホームページの会員専用サイト利用活性化を図り、会員同士の情報共有を推進する。尚、支部ページでの「事例シート」内容掲載についても検討する。
- 事業者懇談会を開催し、会員間の情報交換並びに協会の活動情報伝達に努める。また、問題点や違法行為に関する情報を収集し、必要に応じて渉外委員会への連絡を図り、市場の秩序維持に努める。
- 会員企業社員の技術向上と専門知識習得を目的に、技能認定講座「カラオケエンジニア検定」受講をすすめ、一事業所に一人以上のエキスパート取得者並びに電気工事士や工事主任者の配置を目指す。
- 休暇のあり方や昇給など、従業員の働き易い環境作りを業界として推奨する内容を検討する。また、保険制度の見直しを試みる。
- 「スナックdeカラオケnavi」掲載店の15,000店登録を達成する。
- 生涯学習としてのカラオケ利用促進を提唱するユーザー団体「カラオケ使用者連盟」の会員拡大を積極的に協力する。

●事業委員会

市場に対してカラオケを通じた活性化策を提供すると共にバックアップ事業を実行する。また、広くカラオケニーズを収集し、加えて業界の認知拡大に向けた広報活動を行う。

1.「文化専門委員会」

- 健康にまつわるカラオケ川柳を広く募集し、カラオケが健康に役立つことを周知する。
- カラオケ文化の日(10月17日)事業として、昼夜カラオケ喫茶でカラオケ大会を開催を後押しする応援企画「カラオケ文化の日まつり」を実施する。

2.「事業推進専門委員会」

- 歌舞気運を盛り上げるコンテンツを提供し、市場の活性化を図る。また、既存市場の盛り上げに繋がる有料化及び来店促進を目的としたキャンペーンを年末に実施する。
- 検索サイト「スナックdeカラオケnavi」をアプリ化し掲載店の参加を促し、酒場市場の活性化に向け、若者や女性といった新規顧客の誘導を試みる。
- 業界関係者の情報交換の場として「カラオケ事業者交流会」を催す。
- 各地のカラオケ関連イベントに必要があれば後援する。

3.「広報専門委員会」

- 協会活動を紹介する機関紙「JKA NET」を年4回発行する。
- スナック女子の醸成に繋がる情報を発信すると共に、カラオケの健康面での効用を広く広報する。

●渉外委員会

各種関係機関との折衝業務にあたる一方、業界の適正化に向けた施策を講じる。また、市場状況の調査を行うと共に、会員企業強化に繋がる研修活動や標準書式の整備を行う。

1.「法務専門委員会」

- JASRACとの間に交わした「カラオケ利用の適正化事業に関する協定」を協会内外へ浸透を図り、「一体型契約申込書」利用及び未受理店連絡シート回収の徹底を図る。
- JASRAC新協定に則り著作権講習会を開催する。講習会では「音楽著作物利用許諾契約申込書 取扱管理者」更には「優秀管理者」や「管理指導者」の育成に努め、同管理責任者による著作権思想の啓蒙と普及を図る。
- 業界内の諸問題解消と適正化を目標に、規範と委員会方針を協会員に徹底し顧客保護の観点に立った市場の正常化を図る。また、委員会決定事項の不履行に対する報告制度を検討し徹底度合いを強化する。加えて本部と支部の連携強化を深めて違法行為の監視に努め、顧客に不利益が及ぶことを未然に防ぐ。
- 協会ホームページの会員専用サイトを使った情報共有策を検証し強化する。

2.「市場調査研究専門委員会」

- 業界状況を把握する市場調査を全国的に実施し、報告書「カラオケ白書2023」を作成する。
- 契約時の省力化に繋がる契約書式の整備と電子化への検討をすすめる。
- 市場正常化のため、違法カラオケ機器のネット販売抑止と秩序維持を検討する。

3.「経営専門委員会」

- 顧客クレームを把握し本部相談窓口と支部が連携して解決策を探る。
- 未収金の効率的な回収を研究し、業界内のキャッシュレス化を推進する。
- 会員企業の営業職にスキル向上を図る講習会を開催する。
- 安心サポートや工事設置費などプラスアルファのサービス提供を推進する。

「『カラオケ文化の日』まつり」参加店エントリーについて

コロナ禍で大きな痛手を被った昼カラ(カラオケ喫茶)を応援するために、カラオケ大会開催の応援ツールを無償で先着100店舗に提供しイベント開催を後押しします。条件は、10月17日～11月30日の期間内に開催することと、「『カラオケ文化の日』まつり」としてカラオケ大会を開催すること(イベント名称の一部で可)／あくまでイベント主体は開催店／金・銀・銅賞の受賞者が決まれば発表会でも可)。開催店には応援ツールとして、A3告知ポスター・5枚、A4エントリーシート付き告知チラシ・200枚、トロフィー・3本(金・銀・銅賞／開催日と店名刻印)を無償で提供し、協会HPの特設ページで事前告知と結果報告を行い、大会開催を支援します。

カラオケ喫茶など昼カラ店を管理店に持つ会員は、協会HP会員ページ内に設けた「店舗案内チラシ」(裏面下段に「店舗参加申請書」)をダウンロードの上、プリントして参加希望店を募集。参加希望店の「店舗参加申請書」を回収し、7月20日までに事務局へ送付し、エントリーを完了ください。9月上旬に店舗へ、「店舗参加申請書」内容(開催日時、会場、主催店舗名)を反映した応援ツール一式が参加店に届きます。

参加店は店内にポスターを掲示し、チラシを配布するだけでカラオケイベントが簡単に開催いただけます。イベント開催を集めの契機としてカラオケ喫茶など昼カラ店の活性化にお役立てください。

◆参加店舗への提供物(応援ツール)



提供する告知用ポスターとチラシには「店舗参加申請書」内容を基に、大会開催日と会場情報、店舗名等を表記いたします。



▲店舗告知用ポスター5枚(A3サイズ)

▲参加者告知用チラシ200枚(A4サイズ)



トロフィー台座部分には大会名である「カラオケ文化の日」まつりの表記と「店舗参加申請書」記載の開催日及び主催である店舗名を刻印します。

刻印例▶

2023年度「カラオケ文化の日」事業
『カラオケ文化の日』まつり
金賞
2023年〇月〇日
主催 カラオケ喫茶〇〇〇〇

金賞 銀賞 銅賞 ◀トロフィー(3種)各1本

スナックdeカラオケnavi「掲載店管理コンテンツ」利用について

店舗検索サイト「スナックdeカラオケnavi」(以下、スナカラ)の「掲載店管理コンテンツ」の利用を掲載店へお薦めください。

お店が「掲載店管理コンテンツ」に登録する事によって右記「編集可能項目」が自由に登録・編集できます。更に「掲載店管理コンテンツ」に登録している店舗は画像がこれまでの1点から3点まで掲載可能になります。

スナカラの登録は下記の通り商談中にその場で行っていただけます。営業担当者が自身のスマートフォンで管理画面にログインし、その場で「登録用QRコード」表示し、店舗がQRコードを自身のスマートフォンで読み取ることによって、自店の「掲載店管理コンテンツ」画面にアクセスでき、以降自由に編集・登録いただくことができます。お店が「掲載店管理コンテンツ」をお使いいただくことにより、タイムリーな顧客への情報提供や迅速な変更が可能となります。アプリ化も進めておりますので早めにご登録ください。

編集可能項目

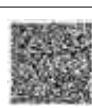
- | | |
|-------------|------------------------------|
| ・最寄り駅と距離 | ・店舗ホームページURL |
| ・営業時間 | ・店舗ブログURL |
| ・定休日 | ・各種SNSへのリンク |
| ・通常料金 | ・3,000円ポッキリ飲み放題内容(提供時間、提供内容) |
| ・備考 | ・店舗画像(最大3点) |
| ・お店からのメッセージ | |

商談中にその場で新規掲載を「掲載店管理コンテンツ」に登録する手順

①掲載店管理コンテンツを紹介し、登録を希望するかヒアリング

②スマートフォンで事業者用管理ページにログインし、「新規店舗登録」をタップ

登録時にメールで配信した「ユーザー名」と登録の「パスワード」を入力し、ログインください。



スナカラ事業者用管理ページ
<https://www.snakaranavi.net/user/>

③ヒアリングをしながら基本情報(店舗名、店舗電話番号、店舗住所、掲載エリア)を入力し、「掲載店管理コンテンツ」の「申込みへ」をタップ

新規登録ではなく、既に掲載している店舗へ「掲載店管理コンテンツ」の利用を薦める場合はココから



④ページ下部の「その場で申込する場合」の「登録用QRコードを表示」をタップ。表示されるQRコードを店舗の登録者のスマートフォンで読み込んでもらう



⑤店舗の登録者のスマートフォンのメールアプリが起動するので、そのまま立ち上がったメールを何も入力せずに送信。その後、「『掲載店管理コンテンツ』登録のご案内」という件名のメールが届くので、本文のURLをタップして登録画面に進む

⑥店舗の登録者は必要事項(お名前、ふりがな、連絡先電話番号)を入力。パスワードを設定し確認画面へタップ。確認し、問題がなければ「登録する」をタップ



⑦その後、店舗用管理画面のTOPに変移するので、店舗の登録者は「掲載情報」をタップし、店舗情報を入力・編集し掲載登録完了

以降、登録した内容やお店からのメッセージは、この画面から自由に登録・編集できます。

※翌0時から入力した内容で掲載がスタートします





第60回理事会

令和5年3月14日、第60回理事会がホテルマイステイズ五反田駅前にて開催されました。主な議題は次の通りです。

- 市場活性化事業の検討
(1)歌つて「チックキーチャーン」の実施
(2)「カラオケの日」事業

● 本年度事業の振り返り総括と各委員会の次年度事業詳細検討

● 業界の恒常的な危機管理対策と次年度業界推進策の検討

● 2023年度総会及び支部総会開催について

● 2022年度事業報告案

● 2023年度事業計画と收支予算案

● (1)次期役員選任案
(2)総会及び支部総会の開催日程

● (3)次期役員選任案
(4)カラオケ使用者連盟経過と今後の協力

● その他

● 第61回理事会

● 令和5年5月16日、第61回理事会が京王プラザホテルにて開催されました。主な議題は次の通りです。

● 会員数についての報告

● 2022年度事業報告及び収支決算について

● 2023年度の主な事業

● (1)市場活性化事業
● (2)カラオケ文化の普及事業

● (3)カラオケ利用の適正化事業
● (4)業界推進策
● (5)スキルアップ講習2023

● 5. 社員・役員選任会について

● 6. 「カラオケ使用者連盟」への協力について

● 7. その他

● 8. 2023年度定時代議員総会及び懇親会

● (1)役割分担
(2)総会進行

● その他の会議・会合

● 東北支部／北三県地区後期懇談会

● 3月14日（サンセール盛岡）

● 中部支部／北陸地区後期懇談会

● 3月（金沢労働者プラザ）

● 四国支部／香川地区後期懇談会

● 3月20日（サンメッセ香川）

● 北海道支部／北海道地区後期懇談会

● 3月23日（札幌東急REIホテル）

その他の会議・会合

3. 2023年度事業報告及び収支決算について

4. 2023年度事業計画案及び収支予算案

(1) 市場活性化事業

(2) カラオケ文化の日事業

(3) カラオケ利用の適正化事業

(4) スキルアップ講習会2023

(5) 業界推進策2023

5. 社員・役員選任案について

6. 「カラオケ使用者連盟」への協力について

7. その他

8. 2023年度定時代議員総会及び懇親会

(1) 役割分担

(2) 総会進行

<p style="text-align: center;">JOA 2023年度「カラオケ文化の日」事業</p> <h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">健康 にまつわる 川柳 募集</h1> 	
<p>カラオケが「健康に良い、ことはご存知の通り。ストレス発散など心の健康だけでなく、口腔機能の改善など身体の健康にも効果があることが広く知られるようになりました。今年の「カラオケ文化の日」公募は、「カラオケと健康、をテーマに川柳を募集します。</p>	
<p>歌うことによる心身への健康効果に関する内容で、5・7・5の川柳として表現してください。</p>	
<p>優秀作の作者へは副賞進呈のほか、作品をカラオケの画面等で紹介させていただきます。</p>	
<p>募集内容 上記募集内容（川柳と川柳についてのエピソード）と住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、1ヶ月に平均何回カラオケを利用するか、を記入し、下記応募先へご応募下さい。お一人様複数の応募は可とします。</p>	
<p>締切り 2023年8月31日（当日消印有効） 応募作品は未発表のものに限ります。応募方法に不備がある場合は無効とします。応募作品は返却しません。応募作品の諸権利は全て主催者に帰属することを予め了承の上、応募下さい。</p>	
<p>副賞 商品券（金賞1名：10万円分、銀賞2名：5万円分、銅賞3名：3万円分） 発表 2023年10月17日（カラオケ文化の日）、当協会ウェブサイト (https://karaoke.or.jp/oubo2023) にて受賞者及び作品を発表。</p>	



第61回理事会

3. 市場活性化事業の検討

(1)歌つてフック・キヤンペーンの実施

(2)カラオケ文化の日事業

4. 本事業年度事業の振り返り総括と各委員会の次年度事業詳細検討

5. 業界の恒常的な危機管理対策と次年度業界推進策の検討

6. 2023年度総会及び支部総会開催について

7. 2022年度事業報告案

(1)2023年度事業計画・収支予算案

(2)次期役員選任案

(3)次期役員選任案

(4)総会及び支部総会の開催日程

8. カラオケ使用者連盟経過と今後の協力

その他

- 第48回市場活性化委
4月25日
(ホテルプリンセス
ガーデン)
●第40回活性化検討
会
五反田駅前
6月1日
分科会



▲第61回理事会

消費税インボイス制度に対する 業界対応について

兼ねてより案内の通り、10月1日から消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)が開始となります。会員各位におかれましては、インボイス発行事業者となるかの判断や、その後の登録申請手続などお進めいただいたことと存じます。

協会ではホームページ(<https://www.karaoke.or.jp/>)の「会員専用コンテンツ」内に「インボイス制度」に関するコーナーを設けて解説しております。顧客への通知雛形や契約書表示見本も用意しておりますので参考いただき、制度実施に備えていただければ幸いです。

株式会社第一興商より感謝状

5月8日をもって基本的対処方針が廃止となり感染症との戦いに一区切りがついた皐月、株式会社第一興商 保志忠郊社長から当会佐久間秀樹会長へ、コロナ禍の功績をたたえる感謝状が贈呈された。5月15日、贈呈式に臨



▲保志社長(左)より感謝状を受け取る
佐々間会長

月15日、贈呈式に臨む
佐久間会長
んだ佐久間会長は保志社長からの労いの言葉に「協会の名のもと一丸となり得た会員あっての賜物。この團結力を活かし、失われた3年間を1年で取り戻せるよう業界を盛り上げたい」と抱負を述べた。